4月2日

上植野コミュニティセンターオープン

―地域活動の場として―

建設が進められていた、上植野コミュニティセンターが4月2日にオープンします。

同コミュニティセンターは、西向日、寺戸、向日に続いて4番目のもので、地域住民の皆さんの自治会活動をはじめ、地域のコミュニティ活動・社会教育の実践の場として建設しました

同コミュニティセンターは、鉄骨造り2階建で延床面積は約1198平方メートル、敷地面積は約1822平方メートルです。

1階には、自治会の集会やサークル活動などができる大会議室と事務室があります。2階には、茶道、生け花などの各教室や大広間として利用できる和室2部屋と料理実習室や、少人数での会議もできる実習室を設けています。

利用方法は次の通りです

▽**開館時間**　午前9時～午後9時30分

▽**休館日**　毎週月曜日及び祝日（1月2日～4日・12月28日～31日）

▽**使用手続き**　使用日の2か月前から前日までに申し込む。印鑑が必要です。

▽**申込み受付時間**　午前9時～午後5時（土曜日は午前9時～正午）

▽**お問い合わせ**　上植野コミュニティセンター（上植野町桑原1番地の3）☎922―3580

環境保全・公害防止・自然保護・環境美化啓発標語の募集

快適で豊かな生活環境と住みよいまちづくりを啓発する標語を募集します。

▽**応募資格**　向日市民及び向日市内の会社、学校等に通勤通学をされている方

▽**募集期限**　4月30日(土)

▽**応募方法**　(1)官製はがき又は、はがき大の厚紙1枚につき標語1点　(2)住所・氏名・年齢・性別・電話番号・勤務先又は学校名を記入して、向日市寺戸町中野20番地生活環境課内向日市環境月間プロジェクトチーム事務局まで

同和問題　差別の実態

民主的な憲法のもとで今どき部落差別をする人などいないのではないかと考えている人たちも少なくありません。本当に差別はもうなくなっているのでしょうか。

部落差別とは何か。同和地区やそこに暮らす人たちの実態をみてみましょう。

生活基盤である労働、産業の面においても、同和地区の人たちは、今日まで差別によって主要産業の生産過程から疎外され、このことが生活安定向上をはばみ、ひいては偏見を生み出す大きな要因にもなってきました。そして、現在においてもなお、臨時・日雇などの不安定な就業実態や零細生業的な産業経営といった諸問題が十分改善されていません。

こうした経済的困難さは、教育・文化の面に大きな影響を与えることとなり、例えば現在、高校・大学への進学率や進学先などにおいても府下の平均にくらべて格差は少なくありません。

このように、同和地区の人たちの仕事や暮らしのなかに、なお、相対的な格差がはっきりあらわれています。したがって同和問題解決のもっとも中心的な課題は、同和地区の人たちの就職や教育の機会均等を保障することにあるといえます。

しかし、昭和五十年末以来、全国の同和地区の所在地などを記した「部落地名総鑑」「部落リスト」といった九種類もの悪質な差別図書が秘かに発行、販売され、京都府内をはじめ全国的に多くの企業によって購入されていたという事実が、つぎつぎと判明しました。

いうまでもなく、こうした図書は、採用などにおいて同和地区の人たちを差別する目的として購入されたものであることは明らかです。また、そうした社会的背景が、差別図書を作り、販売するという悪質な行為を促す要因にもなっているのです。

このほか、結婚、就職、近所づきあいなどをめぐる差別問題は、依然としてあとをたたない状況にあります。

不当な差別によって、同和地区の人たちの就職の道が閉ざされ、働く権利や幸せに生きる権利がそこなわれているという実態を私たちは、自らの問題として、十分考える必要があります。

中小企業振興融資制度

中小企業の事業者の経営安定と事業の振興をはかるため、民間の金融機関よりも有利な条件で融資を行います。

融資の金利計算例（昭和63年3月現在）**Aさんの場合**　融資3百万円で3年の運転資金利用例①信用保証協会への保証料5万4千円②本人が銀行へ支払う金利総額約28万6千円（6・5％）③市が利子補給する総額約8万6千円（1・9％）④実質、本人が3年間に負担する金利総額約25万4千円（4・6％）①＋②－③

Bさんの場合　融資3百万円で5年の設備資金利用例①信用保証協会への保証料9万円②本人が銀行へ支払う金利総額約49万5千円（6・7％）③市が利子補給する総額約14万9千円（2・0％）④実質、本人が5年間に負担する金利総額約43万6千円（4・7％）①＋②－③

▽**取扱銀行**　京都銀行　京都信用金庫　京都中央信用金庫　伏見信用金庫　三和銀行の各向日市の支店

▽**運転資金**　3年以内3百万円以内　年利4・6％

▽**設備資金**　5年以内3百万円以内　年利4・7％

▽**お問い合わせ**　経済課商工係内線336

固定資産課税台帳の縦覧

固定資産税と都市計画税の課税の基礎となる、固定資産課税台帳の縦覧を、4月7日（木）から26日(火)までの間、行います。所有されている固定資産の台帳縦覧をご希望の方は、市役所税務課へ印鑑を持ってお越し下さい。縦覧できる方は、納税義務者、納税管理人、及び代理権を有する代理人（委任状が必要）に限ります。

縦覧時間は午前8時30分から午後5時、土曜日は正午まで、日曜日は休みです。

年金の届出は最寄りの社会保険事務所へ

国民年金や厚生年金の年金受給者の方が、氏名や住所の変更、年金証書の紛失、支払通知書の未着等で、今まで社会保険庁年金保険部業務第2課へ届け出ていたものが、今年の2月から最寄りの社会保険事務所に変わりました。

向日市の場合は、京都西社会保険事務所（〒615京都市右京区西京極南大入町18☎315―1881）となります。

一方、毎年1回提出していただいている現況届の提出先はこれまでと同じ社会保険庁年金保険部業務第2課です。

母子家庭・交通遺児補助金の申請

市と京都府では、母子家庭を対象に次のような補助制度を行っています

◆向日市母子家庭福祉補助金　▽**対象**　20歳未満の子供のいる母子家庭

▽**支給額**　上水道口径13㎜で8立方メートルまでの水道料金及びし尿くみとり手数料分

◆向日市交通遺児奨学金

▽**対象**　交通事故により親を亡くした乳幼児・小学生・中学生・高校生

▽**支給額**（年額）乳幼児4千5百円、小学生9千円、中学生1万8千円、高校生3万6千円

◆京都府母子家庭奨学金

▽**対象**　高校生以下の子供のいる母子家庭

▽**支給額**（年額）幼児8千円、小学生1万5千円、中学生3万円、高校生4万5千円

◆申請期間　4月1日（金）～4月30日（土）

無認可保育所入所児に補助

保育所への入所措置を必要とする乳児で、無認可保育所に保育を委託している保護者に対して補助金を交付します。

▽**対象**　市内在住の住民登録をされている保護者（生後43日を経過し、満3歳未満の乳児）

▽**補助金**　月額8千円（その月の出席日数が15日以内の場合、出席日数によって算出します）

▽**申請手続き**　児童家庭課に備え付けの申請書に両親の勤務証明書を添えて提出してください。（審査後補助金交付の決定通知がなされると申請された月分から交付されます）

※申込み・お問い合わせ　児童家庭課（内線344）

※昨年度受給されていた方も新たに申請してください。

学校給食調理員募集

▽**職務内容**　学校給食の調理作業

▽**資格**　健康な女性（年齢45歳位まで）

▽**勤務場所**　向日市立各小学校の給食室

▽**勤務時間**　午前8時30分～午後4時45分まで

▽**受付期間**　4月1日～16日

▽**申込み・お問い合わせ**　市販の履歴書に必要事項を記入の上、学校教育課へ　内線327

パート保母の募集

▽**勤務時間**　午前7時～9時・午後1時～3時

▽**賃金**　1時間680円

▽**お問い合わせ**　児童家庭課　内線344

アルバイト保母の募集

▽**職種**　1日アルバイト

▽**資格**　保母資格取得者

▽**勤務時間**　午前8時30分～午後5時

▽**賃金**　1日5千百円

▽**お問い合わせ**　児童家庭課　内線344

犬の登録と予防注射

～必ず1年に1回は～

犬の登録と予防注射を次の日程で実施します。

▽**手数料**　登録料1頭　2千3百円　注射料　2千3百円　注射済票　4百円　合計　4千8百円

▽**日時・場所**　**4月8日**（金）寺戸公民館　午前・午後　**11日**（月）寺戸コミセン　午前、物集女公民館　午後　**12日**（火）森本公民館　午前、鶏冠井公民館　午後　**13日**（水）西向日コミセン　午前、上植野公民館　午後　**14日**（木）中福知都市公園　午前、市役所前　午後

※午前の部は9時30分～11時30分、午後の部は1時30分～3時30分

▽**臨時**　4月23日（土）向陽保健所　午前9時30分～11時30分

バドミントン教室

▽**対象**　市内在住の家庭婦人

▽**期間**　5月10日（火）～7月12日（火）の毎火曜日　午前9時30分～11時30分

▽**場所**　向日市民体育館

▽**定員**　30名（定員になり次第締め切り）

▽**講師**　京都府バドミントン協会

▽**費用**　1万円（10回分）

▽**持って来る物**　各自ラケット、体育館シューズ

▽**申込み・お問い合わせ**　4月1日（金）～20日（水）の間に向日市民体育館へ☎932―5011

昭和63年度前期 向日市文化資料館催し物予定表

期間	催し物
4月～	常設展「長岡京の歴史と文化」
5月10日～6月5日	第4回企画展「長岡京人の使った土器」
5月22日	史跡めぐり「彦根城と湖東三山を訪ねて」
6月11日 2:00～4:00	文化講演会～乙訓の歴史と文化～ 大阪府教育委員会　広瀬和雄先生 「弥生時代」
6月18日 2:00～4:00	京都府立山城郷土資料館 高橋美久二先生 「古墳時代以降」
6月25日 2:00～4:00	京都大学　山中一郎先生 「旧石器時代」（演題は仮題です）
7月26日 7月27日・28日	第6期夏休み子供歴史教室～古代人の生活にチャレンジ！～ 発掘現場で土器を掘りだそう 粘土をこねて原始時代の土器づくり
8月2日 8月13日～8月30日 8月中旬～下旬	木津川の清流と竪穴住居でキャンプ 夏休み子供歴史教室作品展 合同企画展「小さな展覧会」
10月1日～	特別展「竹」 国体開催を記念し、乙訓の名産竹をテーマに、世界中の竹の文化を集めます。

※催し物の詳細は、開催前日の「向日市広報」でお知らせします。

※お問い合わせ　向日市文化資料館　☎931-1182

国体に参加しませんか

―協力員募集―

向日市国体実行委員会では、今秋向日市で行われる、京都国体自転車競技（トラック）、体操競技の一般協力員（ボランティア）を募集しています。期間は、10月16日（日）から20日（木）までの5日間、湯茶接待（女性）・交通指導・会場美化などの業務をお手伝い願います。

全国各地から来られる選手、役員の皆さんとともに、京都国体を実りの多い、素晴しい大会に導いてみませんか。

■申込み・お問い合わせ■　国体室　内線243

■児童手当の支払い　4月期(12月～3月分)は4月11日に口座振り込みします　児童家庭課■